

金澤北ロータリークラブ



「ワインを楽しむ」

ワインを楽しむには、健全なワインか否かが重要ポイントです。従って、ワインの保存方法が大切で知っている必要があります。

1. 湿度は60〜80%、温度は12〜16℃で保存する。(冷蔵庫は保存に適さない)
2. 光りを当てないこと。紫外線は厳禁、蛍光灯も避けること。
3. ボトルは横にして振動の無い場所で保存する。且つ、無風で空気が淀まない所で保存する。

4. 臭いの強い食品や薬品等と一緒に保存しない事。以上がワインの保存に必要な一般的な条件です。

ワインには様々な効用があります。赤ワインには、タンニン(渋み)、色素(アントシアニン)等、最近話題のポリフェノールが多く含まれ、悪玉コレステロールを押さえ、血栓症、動脈硬化の予防に効果的と云われています。また、白ワインには主に抗菌作用と血栓症の予防効果があるとされ、健康思考による世界的なワインブームとなっています。

昔から「身土不二」「医食同源」と云われるように、健康と飲食は自然の摂理に因るところが大いと言えます。厳しい冬を越すため、秋は「食欲の秋」栄養を蓄える季節です。そして春、春菜の季節を迎えます。春菜の苦味が内臓の働きを促し、冬の間体内に蓄積した毒素を体の表面まで押し出します。夏は水分の多い旬の食材で水分を多く摂り、汗と一緒に毒素を体外に流し出します。人は生まれ育った土地の旬の食材をバランス良く食すれば健康に暮らせると云います。このバランスとは摂理であり、陰陽の尺度

で表した方が理解し易いと思います。

肉(陽)は赤ワイン(陰)と食するとバランスが良く、肉にジャガイモ(陰)の付け合わせが多いのも摂理と言えます。欧米食に比べて肉食の少ない日本食は陰陽バランスから云っても「何時でも赤ワイン」と云うのは、健康を考えたバランスの良い食事とは言えない訳です。

ワインを楽しむ為には料理との相性も重要なポイントで、組み合わせを間違えると折角の食事も台無しとなります。従って、料理とワインの相性パターンも大切です。一般的に、日本人は欧米人に比べると料理の相性に無頓着と云えるでしょう。

最後にワインの楽しみは、テイスティングによって、その味香を分かりやすく伝える表現方法を身に付け、親しい人達とその楽しみを分かち合う事です。ワインの表現方法は外観、色、香り、味、後味、余韻に分類し、感じたまま表現します。色々と厄介ですが、それも楽しみの一つです。

「身土不二」「医食同源」の摂理を踏まえ、身近に有る食材、郷土料理を今一度見直し、21世紀の郷土の飲食文化を考えなければならぬと思います。(文責・渡邊 聡)



木村功一氏
葡萄酒街道オーナー
平成十年十一月十二日

「ロータリー “職業奉仕とは”」

越 野 民 男

「発祥の起因」

青年弁護士ポール・ハリスがシカゴでロータリーの旗を揚げたのは1905年（明治38年）だった。その起因となったのは、シカゴの街の職業モラルの低さに起因した街の腐敗であったと思う。

新興都市シカゴは、1840年の人口4,890人で小さな田舎町に過ぎなかったが、70年後の1910年（明治43年）には人口2,185,158人となっており、なんと450倍と急膨張していた。且つ、その人種構成も極めて複雑で、原住民、移民やその二世、流民等々。また、皮膚の色も様々で、出身国、言語、宗教等は全くバラバラで無秩序な状態であった。

ところが政府や役所は、企業に対して法的規制や行政指導など、殆ど行わず野放し状態であり、企業は暴利を貪り…情け無用、金は力なり。何事も金・金・金…と云った拜金・金権主義的で、同業者叩き等は勿論のこと、労働者や市民等のことなど全く考えない無政府的資本主義の状態であった。そこへ、ドイツの社会学者・マルクスの所謂「共産主義」がヨーロッパを経てアメリカに入り込み、経営者と労働者の「階級闘争」が追い打ちをかけ、失業者やホームレス等が充満し、街は騒乱の様相を示していた。

この不穏な社会を醸し出した根本原因は、職業道德の失墜だと考え、創設されたのがロータリーである。世界には色々な奉仕団体が有りますが、職業道德の高揚を最重点とした奉仕団体はロータリーだけです。早速、クラブ内では倫理的商取引が討論の中心となった。6年後に設立されたイギリスの二つのロータリークラブでは「賄賂の排除」を強く訴えており、国により職業倫理に対する悩みは様々であった。やがて「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」、更には「超我の奉仕」といったスローガンが生まれた。

これらの職業に対する色々な意見が統一され、1927年（昭和2年）のベルギー国際大会で職業奉仕と公式名が決定された。

「世相と職業奉仕の変遷」

二つの世界大戦、度々の世界恐慌など、刻一刻と世情は変わり激動する経済。自動車、航空機等の交通機関、コンピューターなど通信情報網等、電子応用技術の恐るべき発達や地域規模での人口の増加。また、宗教や国境をめぐる紛争による難民の増加。一方、日本のように少子化と高齢化による老人の増加、都市中心部の空洞化等々から発生する社会・生活様式の変化が職業に大きな影響を及ぼしている。

このような急激に変化する社会情勢に、RI国際職業奉仕委員会も休眠状態でお手上げだった様であるが、1989年（昭和62年）約四十年振りに国際職業奉仕委員会が開催され「職業宣言」を採択した。

職業奉仕に最もふさわしい倫理訓として“四つのテスト”が掲げられる。このテストは、1932年（昭和7年）の大恐慌の年、シカゴのロータリアンであったハーバート・J・テラー氏（ロータリー創始50周年のRI会長）は自分が勤める会社の次期社長候補として囑望されていたが、他の会社で破産寸前のクラブ・アルミニウム製品株式会社を救ってほしいと要請されクラブ・アルミニウム製品（株）の社長に就任し、会社の立て直しのために全社員が使う倫理訓として四つのテストを考案した。

- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 好意と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるかどうか

これを全役員、全社員に覚えさせ仕事のあらゆる面において徹底的に実践させたところ、取引先や顧客から信頼と好意を得て、会社の業績が上がり優良企業へと成長させることができた。

RIは「四つのテスト」が非常に効果的で良い方法であり、職業奉仕にふさわしいとして1943年（昭和18年）1月の理事会において「四つのテスト」を使用することを承認した。その後、四大奉仕すべてに必要と考えるようになった。

テラー氏は、このテストを世界に先駆けて実際に使ったのは日本であると云っています。大阪RC

ではバナーに、門司RCではポスターを作り学校や病院、駅、工場などに張り、三重の上野RCは貸し傘の内側に「四つのテスト」を印刷し広めた。また、学校と協力し弁論大会、ポスターコンテスト、寸劇などを通じて導入し、若い人達へロータリーの理想を広めた。

なお、この「四つのテスト」はロータリーだけに留まらず、米国議会、州議会、市町村や政府、商工会議所、実業界、工場や労働組合にまでも採用されるようになった。更に、麻薬撲滅運動や防犯などにも利用されるなど、公共広告を通じて世に広く拡がり、幅広く用いられる様になった。

「職業奉仕活動」

職業奉仕はロータリーの核心であり、新睦と共に最も重要な部門である。しかし、その活動は倫理的な要素が強く、効果は即効的に実績として表面に現れることが少ないため、その評価は極めて困難であり、職業奉仕は難しいと云われる所以である。

最近、特に日本の政治家、高級官僚、金融家、その他大手企業家などは、金の為には倫理など無きが如きの傍若無人な行状であり、ついには国家を破滅にまで導き兼ねない状況である。もしも、彼らが“四つのテスト”を、よく理解し、会得して自分の職業に忠実に励んでいたならば、今日の様な危機的な状況にまで追い込まれなかったのではないだろうか。

なお、見える活動の実例としては、失業者や退職者、高齢者や身障者等、あるいは学校や訓練所等で、ロータリアン個人やロータリークラブが就職斡旋や指導を数多く実施しています。

すべてのロータリアンは、このテストの理念を職場、取引先や同業者、家庭、その他等々、広く社会の中で実践し示すことが大切であり、啓蒙しなければならない。

「金沢北RCが行った特異な職業奉仕・卯辰山工芸工房の設立」

我クラブの設立10周年記念事業で、郷土誌“香我の譜”を発刊し、その紙上に前岩波文庫社長、故・安江良介氏（我テリトリ出身）が、我々のテリトリは藩政時代から職人町として知られており、このテリトリ内の卯辰山にクラフトセンターを建設したらとの提言がなされた。これが引き金となり城北地区開発促進同盟（我クラブの呼びかけで創設された）と共同で、金沢市に働きかけ実現したものである。

現在、明日を担う多くの研修生が全国から来て学んでおり、石川県の伝統工芸の発展、更には、日本文化の発展に寄与するものと期待されており、世界的にもユニークな職業奉仕活動であると思います。今後の課題としては、研修生達に居住宿舎を工芸工房の近くで提供し、工芸村を創設するならば、更なる発展が期待できると確信しております。

ニコニコボックス

1月28日

- 浅野君 誕生日のお祝いにステキなお花を頂き、ありがとうございます。今年も健康を第一としてすごしたく思います。
- 大垣君 誕生日にきれいなお花をいただきました。ありがとうございます。
- 磯野(進)君 誕生日に素晴らしいお花をいただきました。お花をいただくっていいものですね。ありがとうございます。
- 越野君 本日卓話を依頼されました。とにかく、総入歯の為、発音不明瞭な点もあり、がまんして聞いて下さい。
- 中田(龍)君 先日娘が結婚致しました。幸福を願いつつ、世間なみに嬉しさと寂しい気持ちを味わっております。
- 合計 13,000円(累計 1,549,000円)

2月4日

- 金沢南RC 野島君 本日、講話をさせていただきます。
- 安宅君 15カ年皆出席顕彰をいただきました。ありがとうございます。
- 乙村君 野島耕之介先生を講師にお迎えして。
- 木村(功)君 前日2月2日に、私ども郷土飲食、文化研究会の活動の一環として、ソムリエアカデミー金沢を開校する事が出来ました。生徒も徐々にふえております。感謝をこめてニコBOXへ。ありがとうございました。
- 合計 16,000円(累計 1,565,000円)

2月・世界理解月間

「次年度（1999.7～2000.6）理事役員名簿」

次年度の理事役員がクラブ年次総会（平成10年12月10日開催）において選出されました。

会 長(理事)	長谷川 壘人	ロータリー財団(理事)	卯 野 正 博
会長エレクト(理事)	本岡 三千郎	米山記念奨学会(理事)	高 岡 昇
副 会 長(理事)	合 田 昌 英	職 業 奉 仕(理事)	磯 野 洋 明
幹 事	田 中 廣 嵩	ク ラ ブ 奉 仕(理事)	中 村 三 次
副 幹 事(理事)	畠 善 昭	例 会(理事)	松 平 敦 實
会 計	佐 藤 正 寿	会 員 選 考(理事)	辻 利 陽
直前会長・新世代会議(理事)	浅 野 弘 明	企 画(理事)	吉 田 富 士 夫
社 会 奉 仕(理事)	濱 井 弘 利	広 報(理事)	銭 亀 賢 治
環 境 保 全(理事)	佃 一 成	修 練(理事)	乙 村 舜 吉
地 域 開 発(理事)	上 田 忠 信	親 睦(理事)	大 垣 悟
国 際 奉 仕(理事)	松 田 忠 秋	友 好(理事)	中 田 秀 雄

「第14回 北遊会競技成績」 平成11年1月28日

優勝	銭亀賢治	+100	中塚康朗
2位	上野雅司	+35	山上啓介
3位	中川和人	+26	磯野進吾
4位	松本範夫		
5位	濱井弘利		

今回は6回戦で熱戦となり、後半戦を制した銭亀賢治君が優勝の栄に輝きました。同好会は現在17名が登録されております。全員参加で盛大に大会を開催したいものと思っております。今後ともご協力をお願いいたします。新メンバー募集中です。

第1249回例会

◆1月28日(木) くもり 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話
会員 越野民男君
「ロータリー理解推進週間にちなんで」
2. 出欠
出席47名 欠席26名 出席率63.51%
ビジター20名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 水上 清 小林 茂 沼田 允
金沢東RC 越原悠三 篠部 悠 土川 章
高桑秀治 市川敏夫 上田 稔
若松道行
金沢西RC 加藤肇夫 坂井美紀夫
金沢南RC 辻 弘 高桑 明
香林坊RC 山田哲郎 北川善昭 森川祐吉
石村都喜雄 四十万谷正久
小山太郎 浅田恒二 梅村光男
みなとRC 打田栄一

第1250回例会

◆2月4日(木) 雪 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話
日展会員 野島耕之介氏
「私の仕事」

2. 出欠
出席48名 欠席25名 出席率65.75%
ビジター14名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 河野良三 山田耕之助 湯澤重直
高松 弘
金沢東RC 吉田明雄 熊崎哲男
金沢西RC 長田伸夫 坂井美紀夫
金沢南RC 荒井源空 辻 弘 三野 裕
野島耕之介
香林坊RC 東郷 修 村田秀彦
4. 幹事報告
○書き損じハガキ、テレフォンカードをお持ち
寄り下さい。(日本ユネスコ協会連盟)
○アイグリーさん来会
5. 皆出席顕彰(敬称略)
20カ年 中村三次
15カ年 木村丹二 安宅雅夫 越田和好
7カ年 森 大
6. お誕生日祝(敬称略)
10日 中田秀雄 15日 山本祐平
16日 上野雅司 24日 松平敦實
7. ご結婚記念日祝(敬称略)
4日 中田龍一
22日 田中廣嵩 23日 松平敦實

会 長	浅野 弘明	S A A	中田 秀雄
会長エレクト	長谷川壘人	会 計	松本 範夫
副 会 長	本岡三千郎	広報委員長	渡邊 聰
幹 事	佐藤 正寿	会 員 数	76名
副 幹 事	田中 廣嵩	クラブ設立	昭和48年10月3日

例会日	木曜日 12:30～13:30
例会場	松魚亭 金沢市東山1-38-30
	TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事務局	金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
	TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。